

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09020160

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	[全体計画内容] ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	2 林業の振興	事業優先度	B	
単位施策	2 多面的機能の発揮	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	林道維持管理事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	林道の適切な維持管理		#N/A	
事業目標	林道の安全な通行	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	・路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ・ピヤシリ越線林道防塵補修	路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ピヤシリ越線林道防塵補修	路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ピヤシリ越線林道防塵補修	路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ピヤシリ越線林道防塵補修	路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ピヤシリ越線林道防塵補修	路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ピヤシリ越線林道防塵補修
	計 画 事 業 費	事業費(千円) 12,620	2,700	3,210	2,700	1,310
財 源 内 訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	12,620	2,700	3,210	2,700	1,310
実 績 事 業 費	事業費(千円) 2,594	2,594	0	0	0	0
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称	(実施内容等) 路肩草刈、排水溝清掃、枝落し ピヤシリ越線林道防塵補修	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	無事故	無事故	無事故	無事故
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	96%	0%	0%	0%
		全体達成率	21%	21%	21%	21%
	事業進捗状況	☆☆☆☆				

事業名	林道維持管理事業	評価者	管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者	作成者 職氏名	林務係長	福田 泰弘

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	林道の通行者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	無事故								
【抱える課題やニーズは】	林道の路肩に草・灌木が繁茂し、見通しが悪く、また、林道の損傷により車両通行上危険な状況にある。	指標(指標計算式/解説)	目標年度及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	林道通行者の安全確保、林業経営の安定化を図る。	① 事故発件数 /林道通行車両の事故発件数の実績	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成25年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>0件</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>0件</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0! %</td></tr> </table>	目標年度	平成25年度	目標値	0件	実績値	0件	達成度	#DIV/0! %
目標年度	平成25年度										
目標値	0件										
実績値	0件										
達成度	#DIV/0! %										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	林道通行者の安全確保	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成25年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0! %</td></tr> </table>	目標年度	平成25年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0! %
目標年度	平成25年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0! %										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	①維持管理の委託	林道通行者の安全確保、林業経営の安定化を図るため、奥幌内本流線ほかの路肩草刈・立木整理を行う委託業務を実施。									
	②民間業者による工事の実施	林道の降雨により洗掘した箇所を補修するため、民間業者に工事を発注し、林道の補修を実施。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	林道は林業経営のみならず、レクリエーション・教育・保健休養など様々な形で利用されており、通行者の安全確保のみならず、防災上の観点からも林道の維持管理、補修は必要である。 当該事業を実施しない場合、既設林道の劣化を招き、車両通行に支障を来す。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことにより、林道通行者の安全確保が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	利用頻度の高い路線を優先的に補修、路肩草刈を2回、その他を1回とするなど、利用頻度を考慮した必要最小限の維持管理を実施している。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	林道は誰でも利用することができるので公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>A</b>		
林道通行者の安全確保のみならず、防災上の観点からも林道の維持管理、補修は必要であり、計画どおり事業を進めることが適当と判断する。		

今後の展開方向  
(Action)

<b>継続/現状維持</b>		
多面的な機能を有している森林を維持管理するために必要な基盤施設であり、効率的な森林施業の推進と森林の総合利用のため、林道の適切な維持管理、補修を継続して実施する必要があることから、当分は現状維持が適当である。		

※展開方向の区分  
 継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了    休止    廃止